



インフォ・アクセス

Vol.14 No.10

2018年10月1日発行



目次

英語多読強化 キャンペーン開始！	1
新着図書コーナーが 充実しています	1
雑誌を製本する季節です	1
医学図書館の動き 職場体験学習を受け入れました 「西東文庫」パネルを展示中です	2
余録 「ヒポクラテス」像について	2
10月のブックコンパス 「気になる本、見つけた」	2

英語多読強化キャンペーン開始！

国立大学図書館協会（中四国地区）共同企画

景品つき



◆期間◆

2018年10月1日～2019年1月25日

◆内容◆

「チャレンジ目標」に沿った多読本を期限内に読み、記録カードを提出する。達成度に応じて景品をプレゼント。

◆チャレンジ目標◆

期間中に4回（毎月）提示。㊦「英語本を3000語読む」など。達成期限は約1か月。

◆参加方法◆

カウンターで記録カードを受け取ってください。達成記録を記入したカードは、回収箱へ投函してください。後から、達成記録に応じて景品をプレゼントします。

続々配架！

新着図書コーナーが充実しています

今月は、「新着図書コーナー」に配架する予定の図書が、多数あります。いつもよりコーナーの入れ替わりが早くなります。

「このあいだは新着コーナーにあったのに…」という場合はOPACで検索してみてください。2階に配架しています。

この機会に、ぜひご利用ください！

雑誌を製本する季節です

医学図書館では、毎年秋から冬にかけて雑誌の製本作業を行います。今年の対象は2017年発行の雑誌です（一部例外あり）。

製本の対象となる雑誌（図書館所蔵分）は、作業準備のために一時的に別置します。別置後も館内での利用は可能です。ご利用の際はカウンターまでお申し出ください。

別置した雑誌は製本業者に引き渡して、製本処理を行います。製本の作業期間中は、雑誌はご利用いただけません。

準備の時期などの詳細は追って館内掲示でお知らせします。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

《製本とは》

雑誌を出版年や巻号等のまとまりで、1冊の本の形に仕立て直すこと。バラの状態だと散逸しやすいが、製本によって散逸を防いで、長期保存が可能となる。



バラの雑誌

製本！



医学図書館の動き

職場体験学習を受け入れました

9月5日～7日に出雲市立第二中学校、9月12日～14日に同第三中学校から各2名ずつ、職場体験学習に来られました。3日間の日程で、カウンター業務、閲覧室の清掃などのサービス系、図書や雑誌の受け入れや配架などの資料整備系、それぞれの業務を体験してもらいました。苦戦した業務もあったようですが、常に熱心に取り組む生徒さんたちの姿は、職員にも良い刺激となりました。最終日に体験を振り返って「図書館利用者への呼びかけポスター」を作成してもらって、館内に展示中です。どれも力作ぞろいで利用者に知ってほしい内容です。ぜひご覧ください。



「西東文庫」のパネルを展示中です

医学図書館2階閲覧室前の廊下で、西東文庫のパネルを展示しています。これらは、6月27日～7月17日に、本館(松江キャンパス)で開催した企画展示「イラストでたどる西洋人が見た明治初期の日本」の展示パネルの一部で、イザベラ・バード『Unbeaten tracks in Japan (日本奥地紀行)』とエミール・ギメの紀行文『Promenades japonaises (日本散策)』に所収されたイラストを拡大し、キャプションをつけたものです。どちらも明治期の日本の姿を彷彿とさせる興味深いイラストばかりです。移動の途中に、ちょっと足を止めてみてください。

西東文庫は、医学図書館3階の「西東文庫室」に収蔵しています。原書をご覧になりたい方はカウンターまでお申し出ください。



余録

「ヒポクラテス」像について

ヒポクラテスは古代ギリシャの医師で、「医学の父」として著名です。医学図書館の入口左側には「ヒポクラテス」の銅版画(複製)がありますが…



実は、ここに描かれた人物はヒポクラテスではなく「ヒエロニムス」なのだそうです。ヒエロニムスは、4世紀のキリスト教神学者で「四大ラテン教父」の一人なのだそうです。両者が間違えられた経緯は、緒方富雄『日本におけるヒポクラテス賛美』(1971年)に詳しく述べられています。

“ヒポクラテス(実はヒエロニムス)”は、明治初期の医師・新村淳庵が著書に付した絵(当館の銅版画もこの系統)や胸像などで、西洋医学の普及とともに広く流布し、明治10～30年代の医学界では定着しかけたようです。この誤りは、明治26年にベルリン留学中の入江達吉により指摘され、後に正されていきます。この経緯自体が、医学史的一幕と言えそうですね。

10月のブックコンパス

「気になる本、見つけた！」

今月のブックコンパスは、9月に職場体験学習(↑記事参照)を行った中学生4名による選書です。どのような図書を選んだのか?選書理由もご紹介しますので、ご覧ください。そのほか、キャンペーンを開始する多読図書も展示します。こちらもぜひご利用ください。



編集後記

「ヒポクラテス」の件は、約50年前には研究されていたわけですが、つい先日知りました。きっかけは、小泉八雲記念館に展示された「ヒポクラテス像扁額」(荒川亀斎作)でした。扁額は当館の絵と同じ構図で、「この人物は…」とくわしい解説を伺ううち、ではあの絵も?と思い当たり確認した結果です。業務中に「何となく見て」いたはずの絵、実は何も見ていなかった…と。『大学』の言葉が身に沁みます。(Y.T.)

発行日 2018(平成30)年10月1日
 発行者 島根大学附属図書館
 医学図書館
 〒693-8501 出雲市塩冶町89-1
 TEL: 0853-20-2094
 FAX: 0853-20-2095